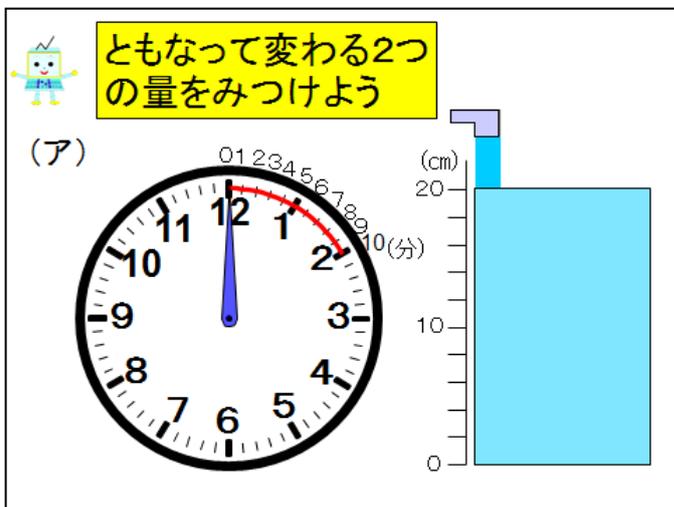


# パワーポイントで 教材をつくろう

(2010版)



**問 1**

下の図で、 $\triangle ABC$ を矢印OKの方向に、その長さぶんだけ平行移動した三角形を $\triangle PQR$ とします。  
このとき、対応する点を結ぶ線分  $AP$ 、 $BQ$ 、 $CR$ の間にはどんな関係がありますか。

$AP=BQ=CR$

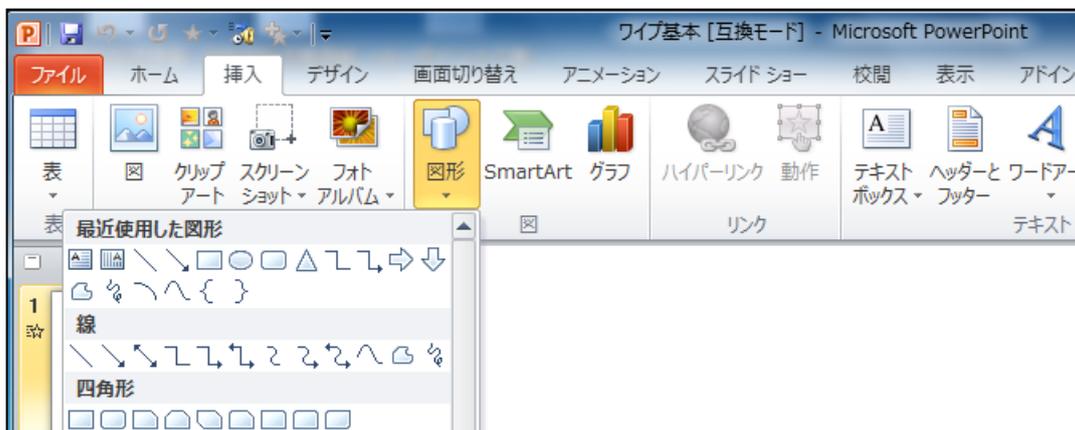
$AP=BQ=CR$

# 基本編

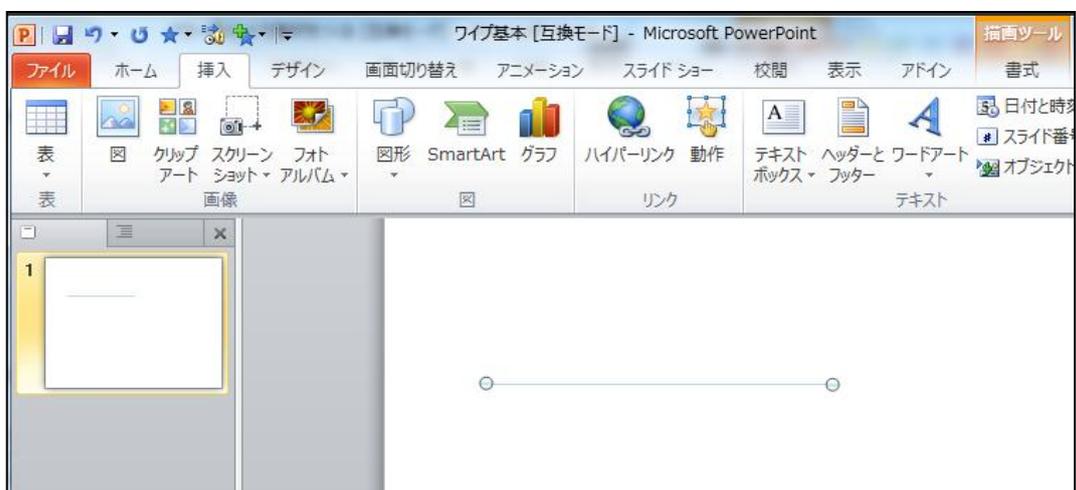
## 1 線を引く。(ワイプ)

描きたい図形を選ぶ。

ツールバーの **挿入** **図形** をクリックし、プルダウンメニューを開いて線  をクリックする。

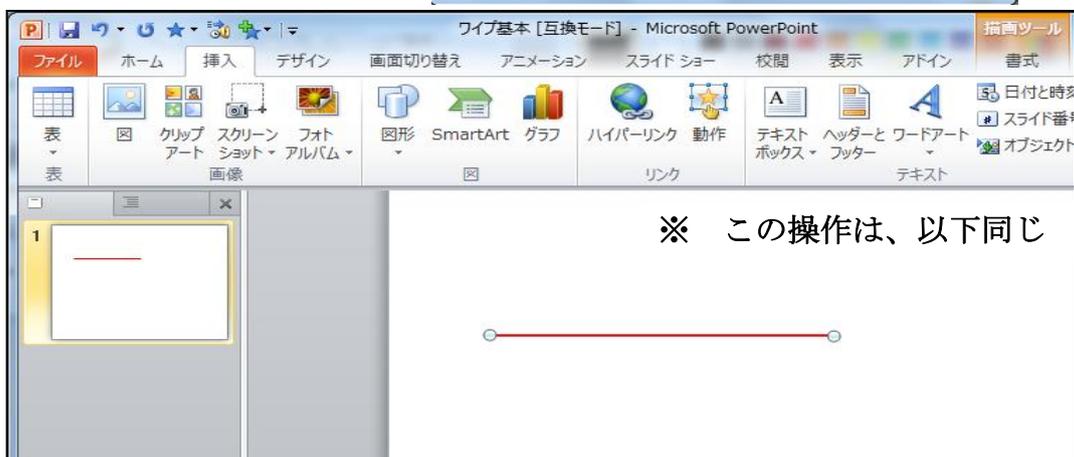
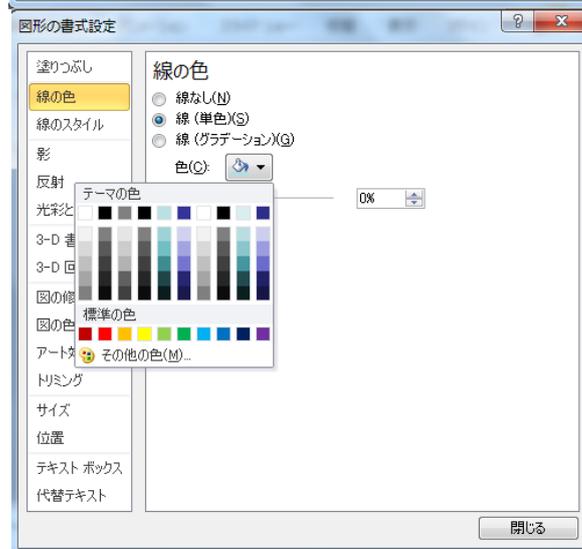
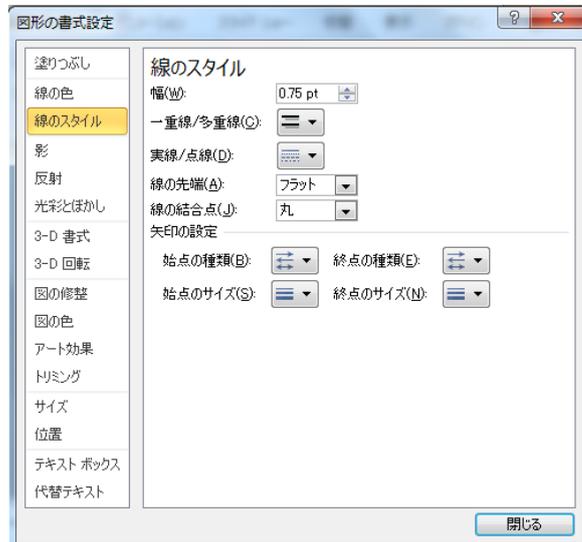
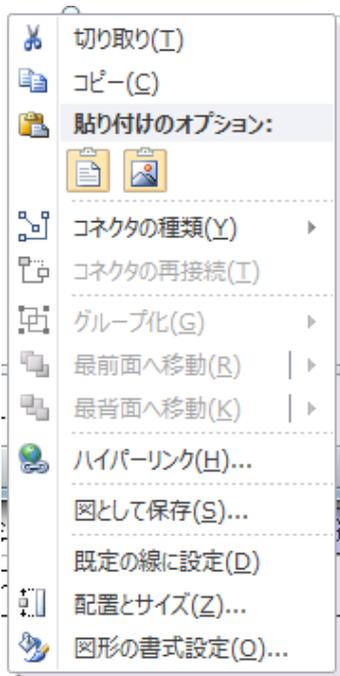


直線を引く。



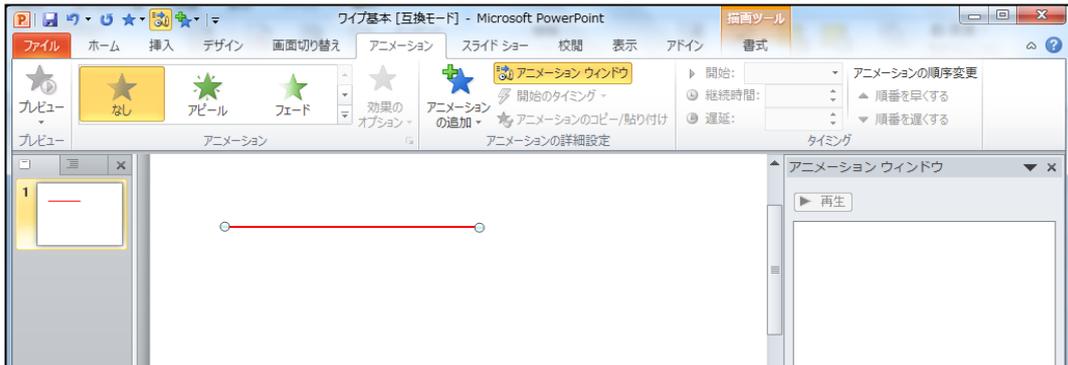
直線を選択し、マウスの右をクリックし、プルダウンメニューを開く。

図形の書式設定 をクリックして図形の書式設定を開き、線のスタイルや線の色を決める。

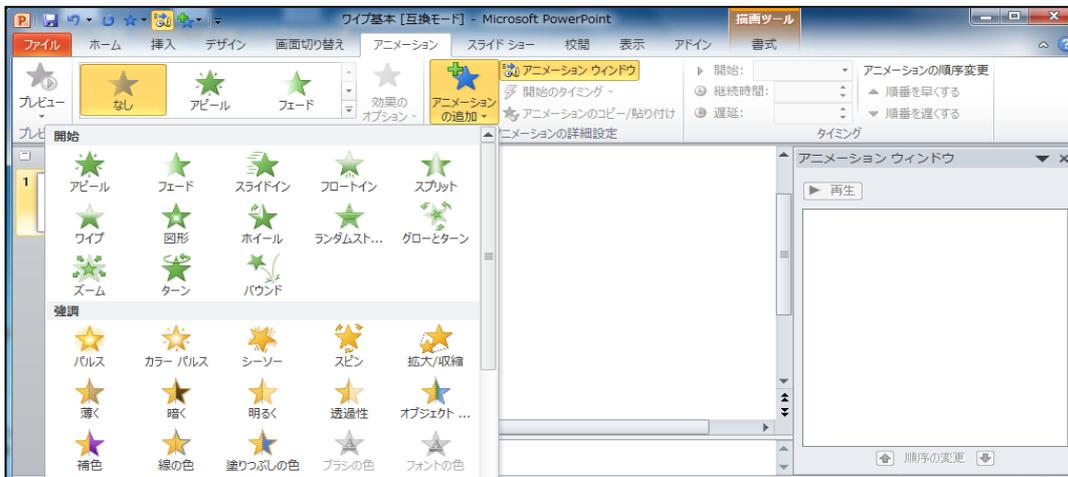


直線にアニメーション（ワイプ）を設定する。

アニメーションを設定する直線を選択し、ツールバーの **アニメーション** をクリックする。その際、**アニメーション ウィンドウ** をクリックし、「アニメーションウィンドウ」を開けておく。



**アニメーションの追加** をクリック。メニューを開いて、**開始** の中から設定したいアニメーション（ワイプ）を探す。

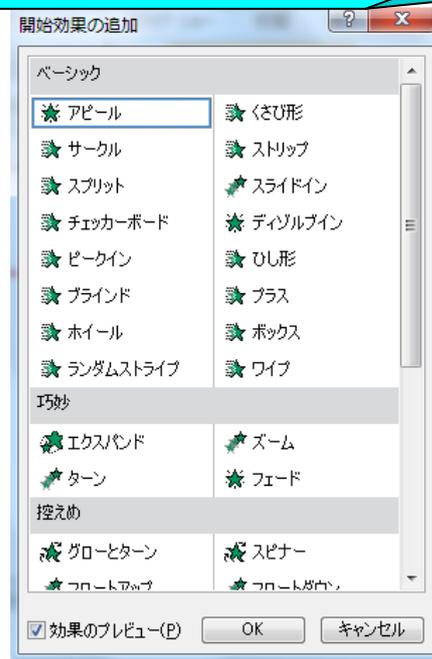


開いたメニューの中に設定したいアニメーションがないときは、

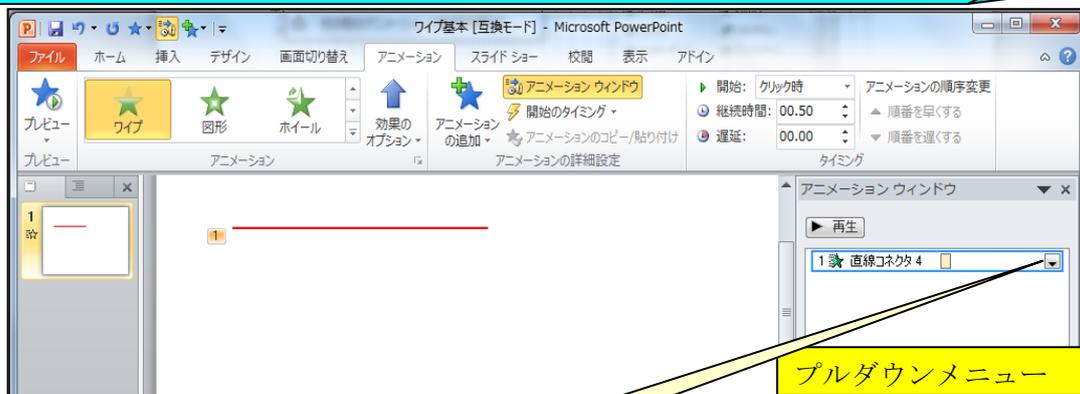
その他の開始効果(E)...

をクリックし、開始効果の追加 のメニューを開く。

- その他の開始効果(E)...
- その他の強調効果(M)...
- その他の終了効果(X)...
- その他のアニメーションの軌跡効果(P)...

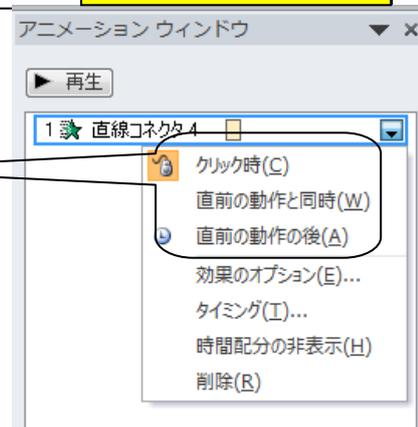


ワイプを選択すると、「アニメーションウィンドウ」の画面が下のようになってくるので、プルダウンメニューを開き、アニメーションが動作するタイミングを選ぶ。

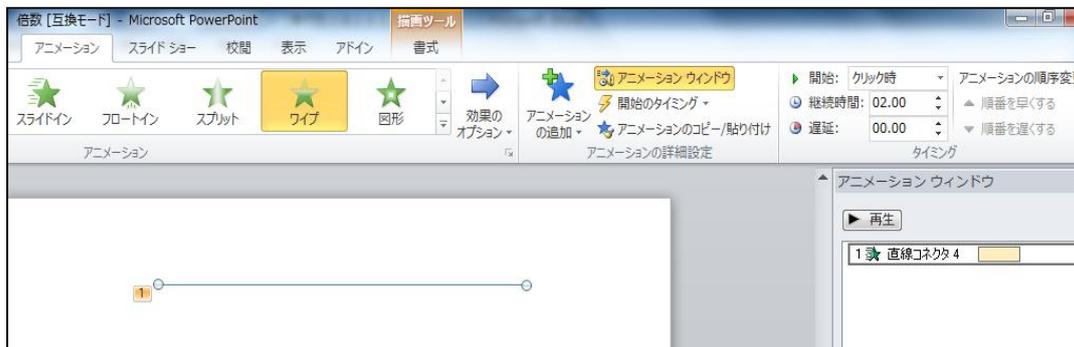
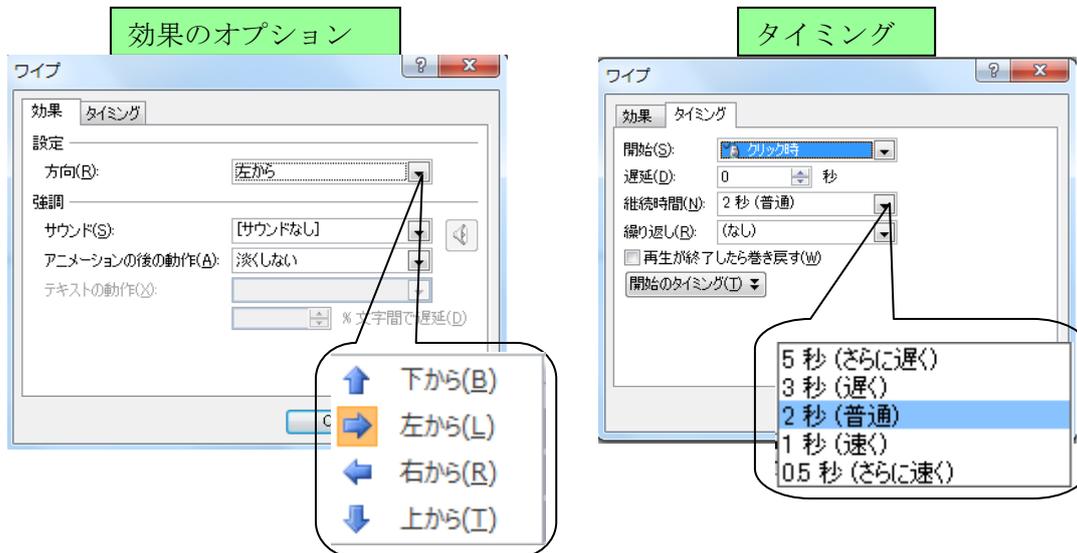


クリックする。

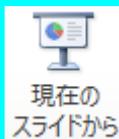
アニメーションが動作する  
タイミングを選ぶ。



「効果のオプション」「タイミング」を開き、「方向」「遅延」「継続時間」などを決定する。



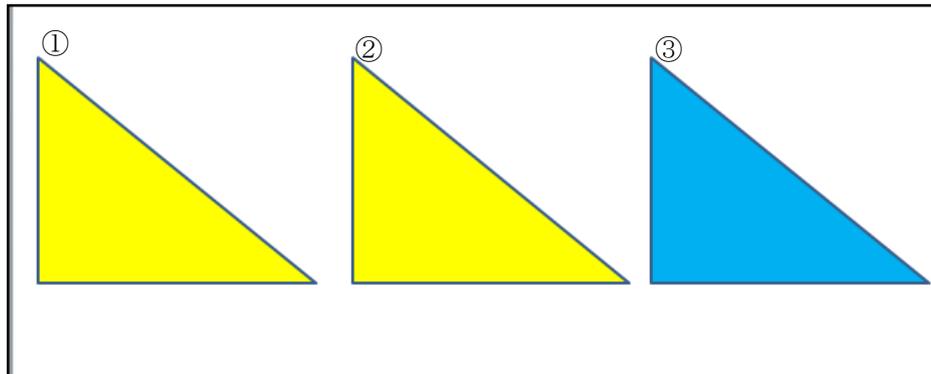
再生 または スライドショー → をクリックして動き方を確認する。



## 2 図形を折り重ねる。(コラプスとストレッチ)

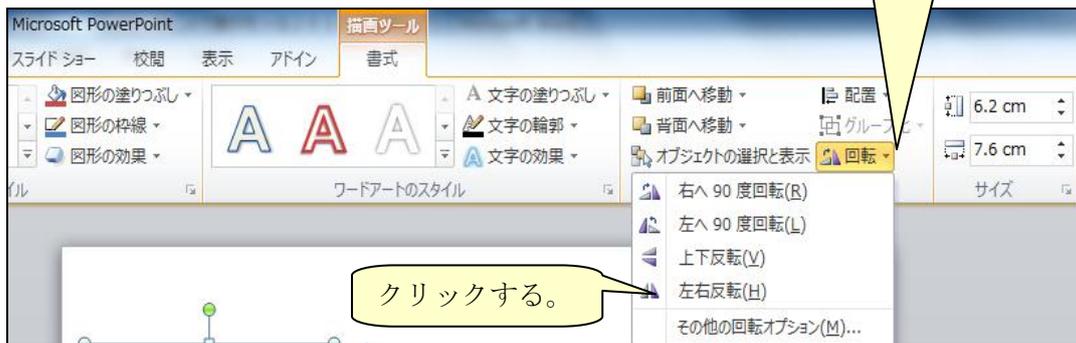
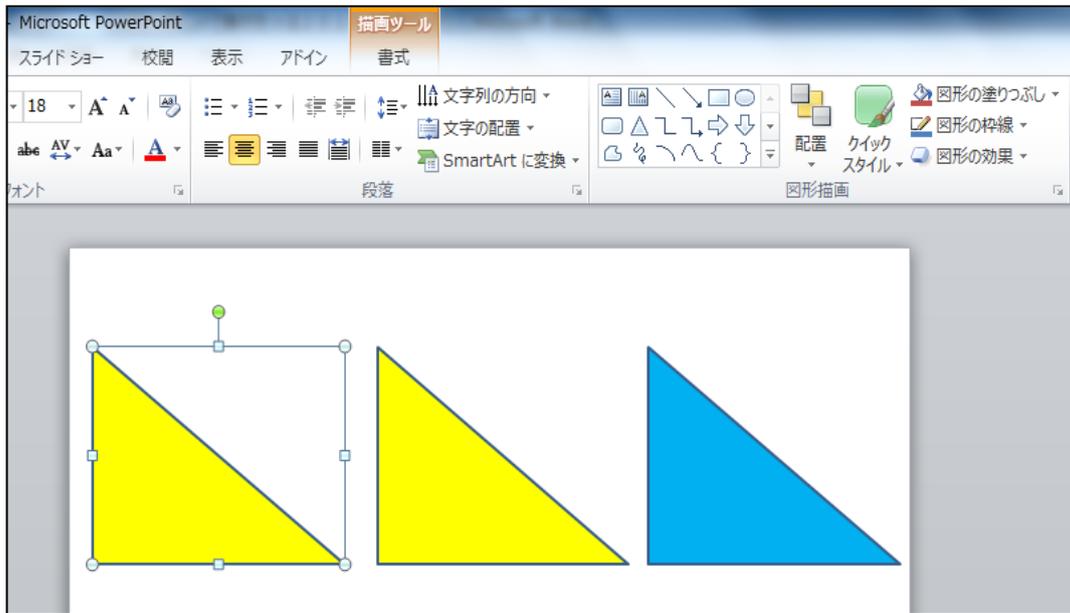
合同な図形を3つ描く。(1つ描いて、それをコピーする。)

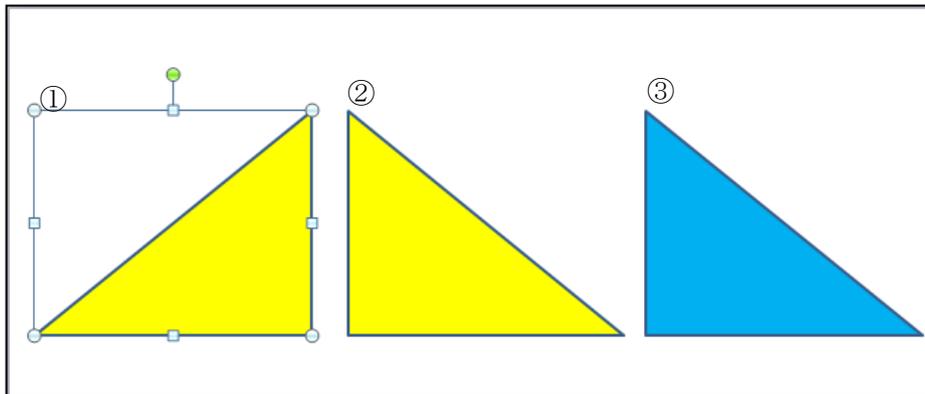
①と②の図形は同じ色にし、③は色を変える。



①の図形を左右反転にする。

①の図形を選択すると、「描画ツール」が出てくる。それをクリックし、「回転」のプルダウンメニューを開いて、**左右反転(H)** を選択する。

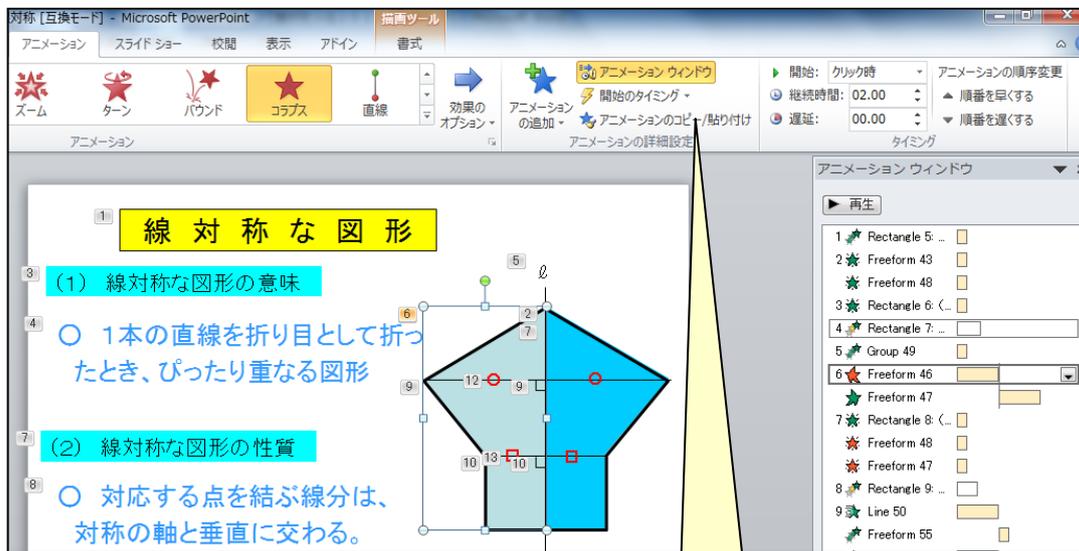




①の図形にアニメーション（コラプス）を設定する。

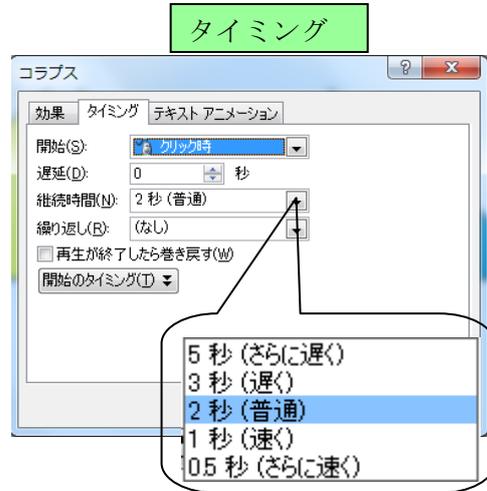
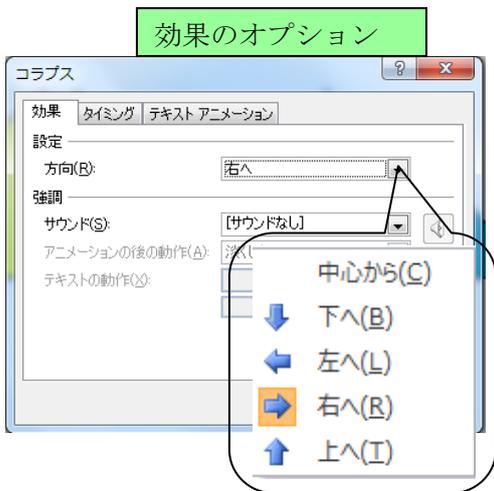
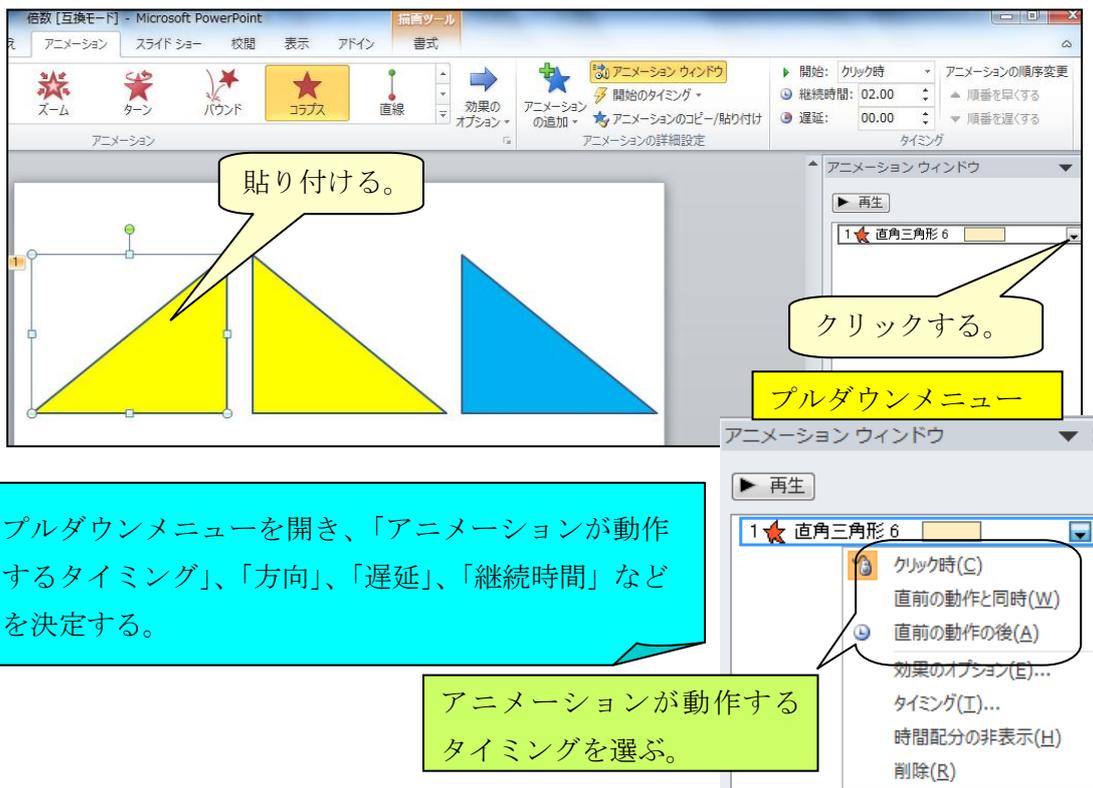
※ 2010には、コラプスとストレッチのアニメーションがないので、2003もしくは2007で作成したものをコピーする。

アニメーション をクリックし、コラプスが設定されている図形を選択する。



クリックする。

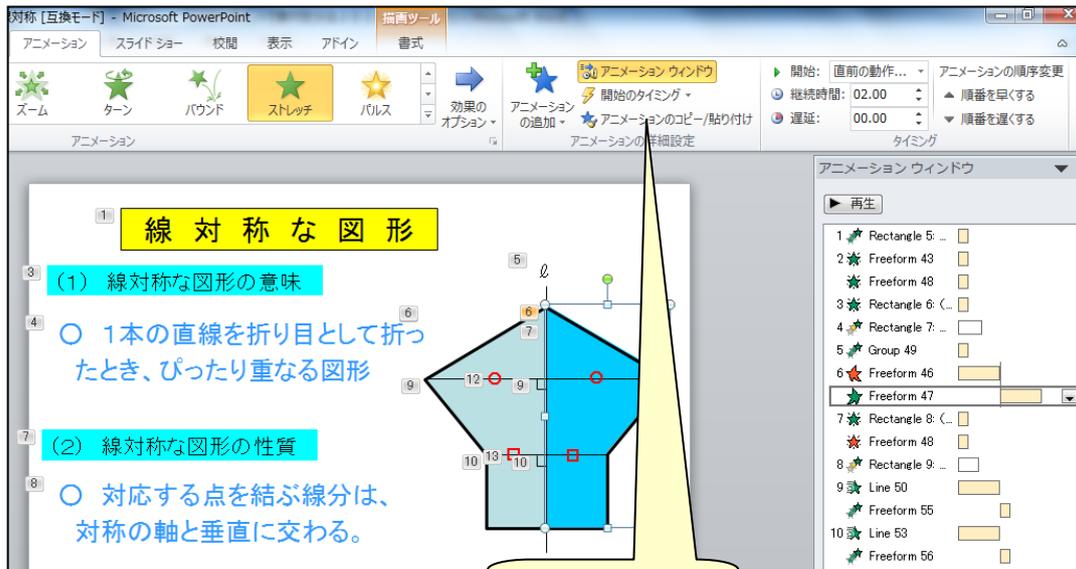
★アニメーションのコピー/貼り付け がアクティブになっているので、それをクリックし、①の図形に貼り付ける。



③の図形にアニメーション (ストレッチ) を設定する。

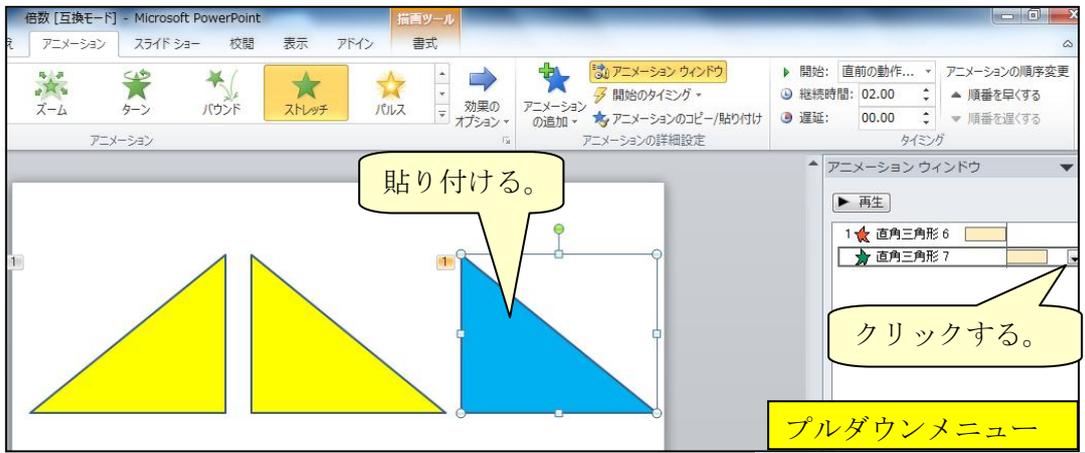
※ コラプスと同じように、2003もしくは2007で作成したものをコピーする。

アニメーション をクリックし、ストレッチが設定されている図形を選択する。



クリックする。

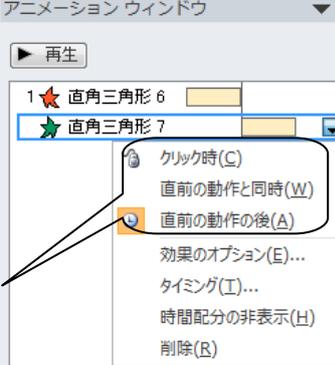
★アニメーションのコピー/貼り付け がアクティブになっているので、それをクリックし、③の図形に貼り付ける。



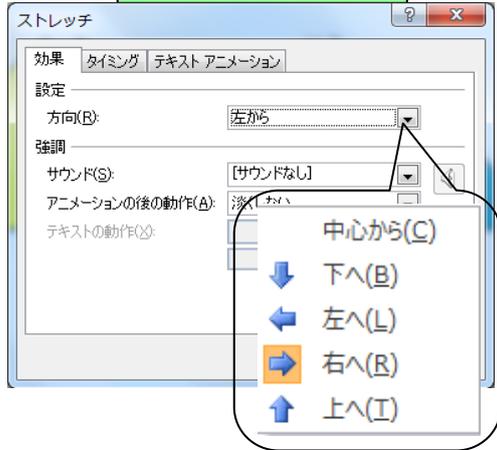
プルダウンメニュー

プルダウンメニューを開き、「アニメーションが動作するタイミング」、「方向」、「遅延」、「継続時間」などを決定する。

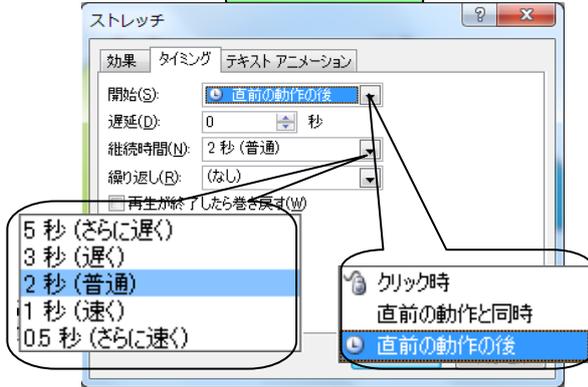
アニメーションが動作するタイミングを選ぶ。



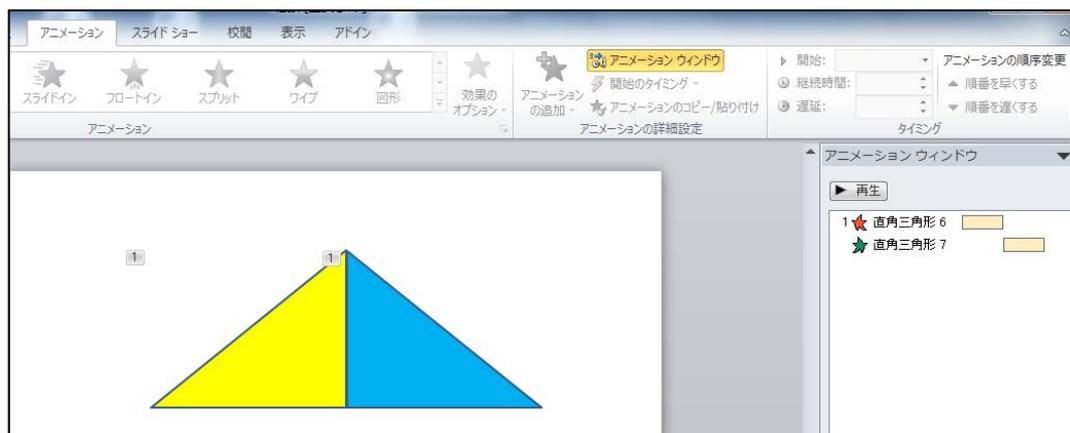
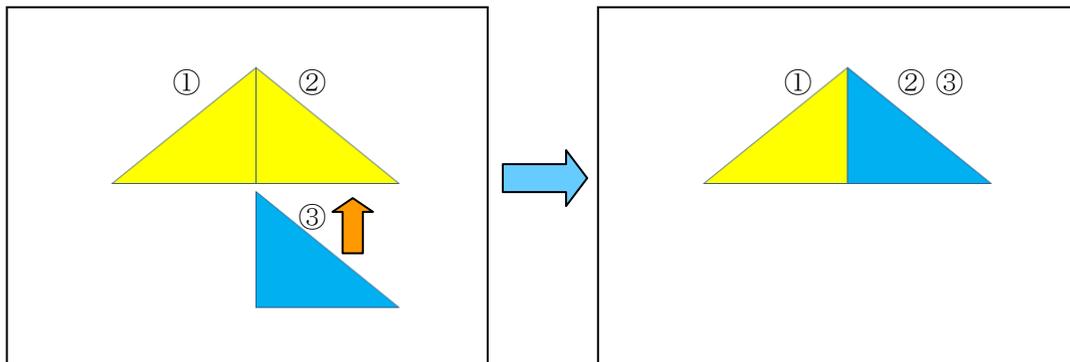
効果のオプション



タイミング



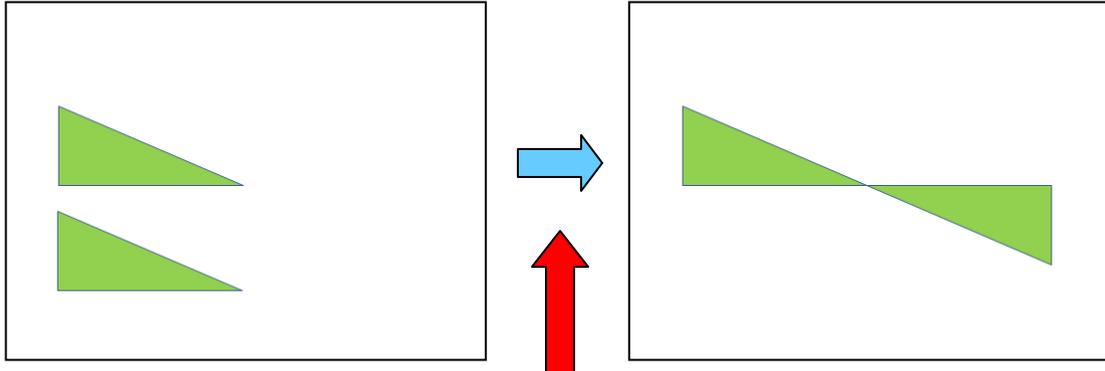
③の図形を **最前面に移動** した後、②に重ねる。



再生 または スライドショー →  をクリックして動き方を確認する。

### 3 ある点を中心にして図形を回転する。(スピン)

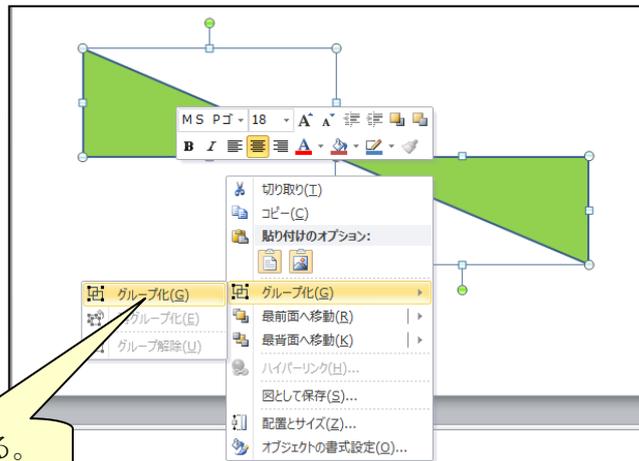
合同な図形を2つ描き、一方を180°回転させて、回転の中心でくっつけ、グループ化する。



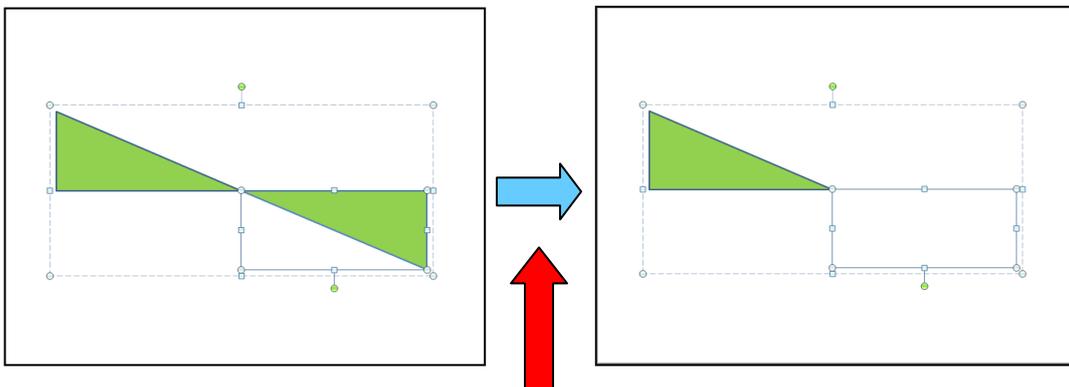
#### グループ化の仕方

- 1 グループ化したい図形を選択する。
- 2 マウスの右をクリックしてメニューを開く。
- 3 グループ化をクリックする。

クリックする。

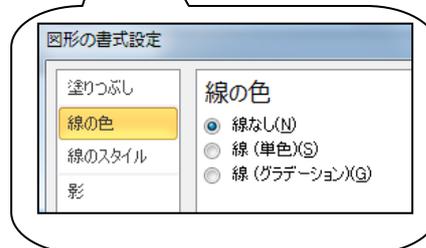
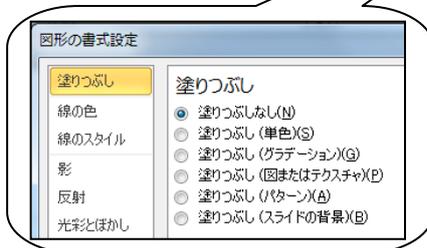
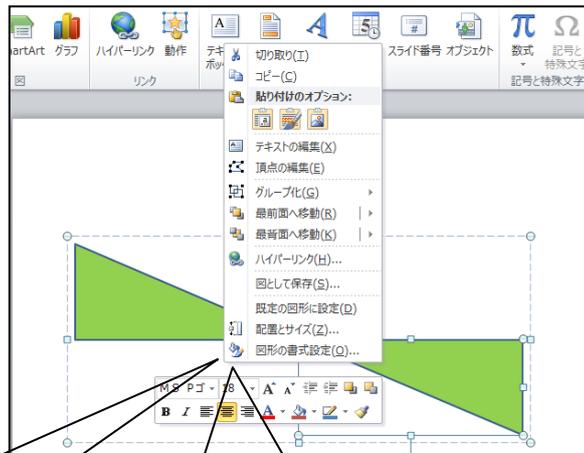


一方の図形を透明にする。



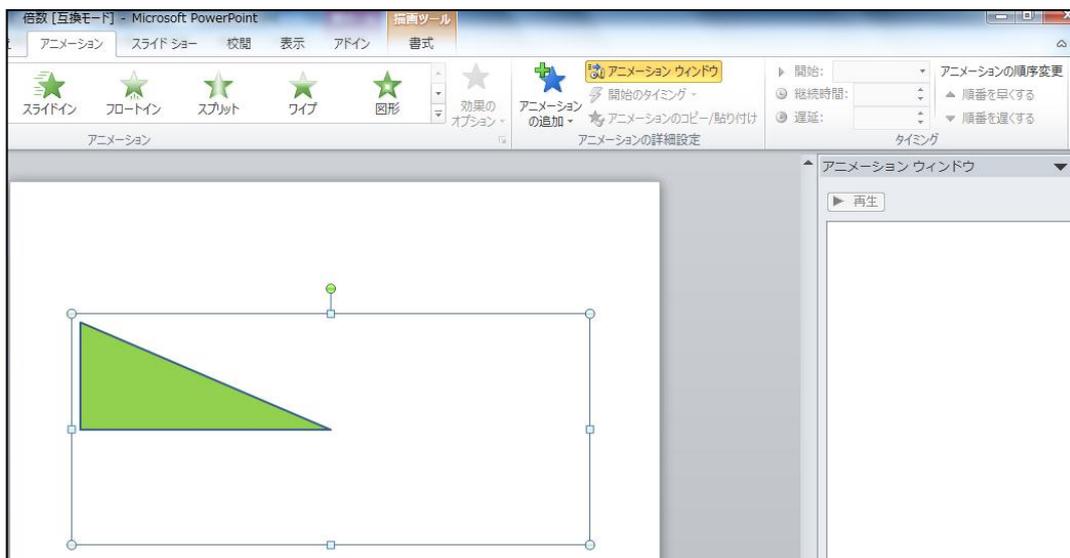
### 図形を透明にする仕方

- 1 透明にしたい図形を選択する。
- 2 マウスの右をクリックしてメニューを開く。
- 3 **図形の書式設定(O)** をクリックして、「塗りつぶし」「線の色」を「なし」にする。

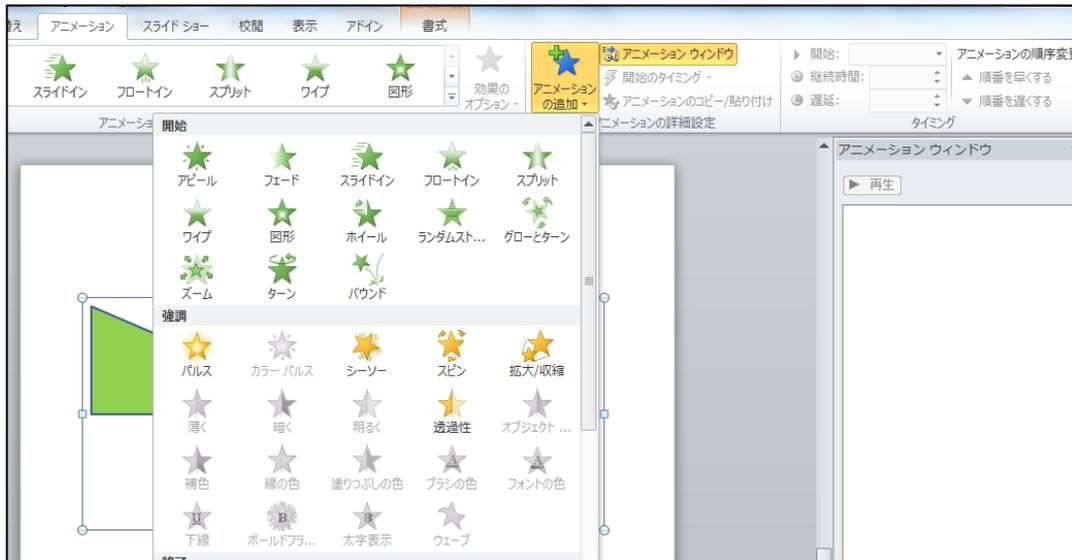


図形にアニメーション (スピン) を設定する。

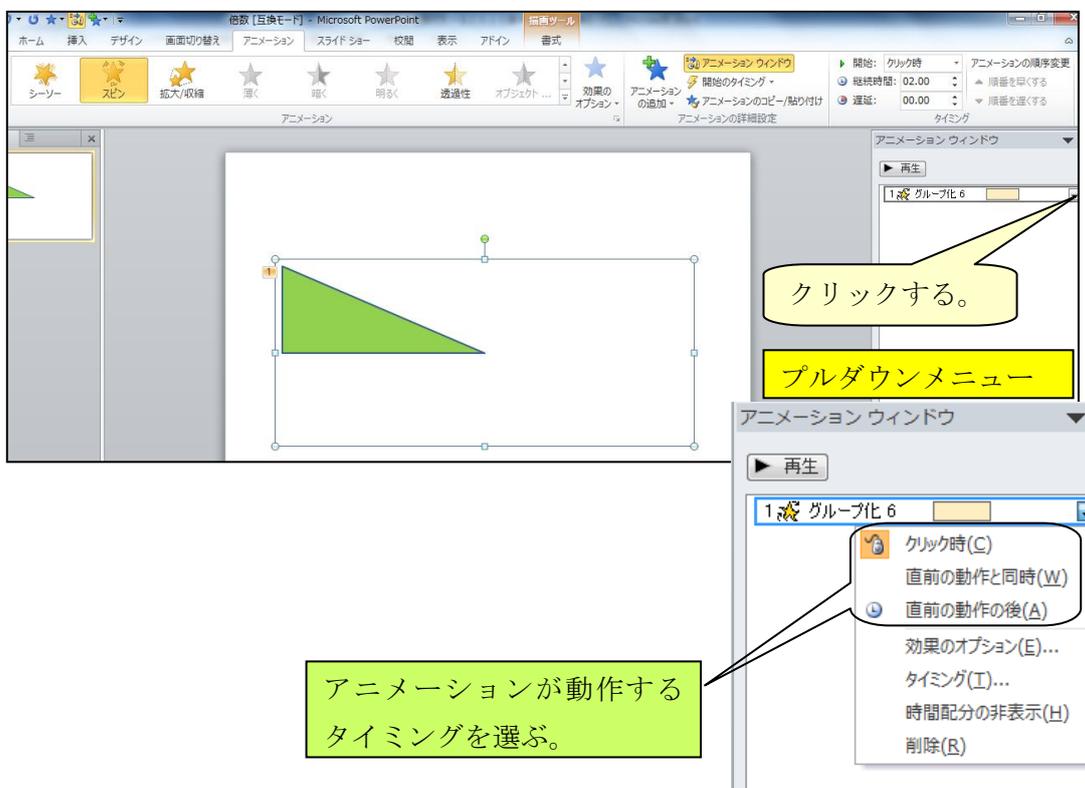
アニメーションを設定する図形を選択し、ツールバーの **アニメーション** をクリックする。その際、**アニメーション ウィンドウ** をクリックし、アニメーションウィンドウを開けておく。



アニメーションの追加 をクリック。メニューを開いて、強調 の中から設定したいアニメーション（スピン）を探す。



スピンを選択すると、「アニメーションウィンドウ」の画面が下のように出てくるので、プルダウンメニューを開き、アニメーションが動作するタイミングを選ぶ。

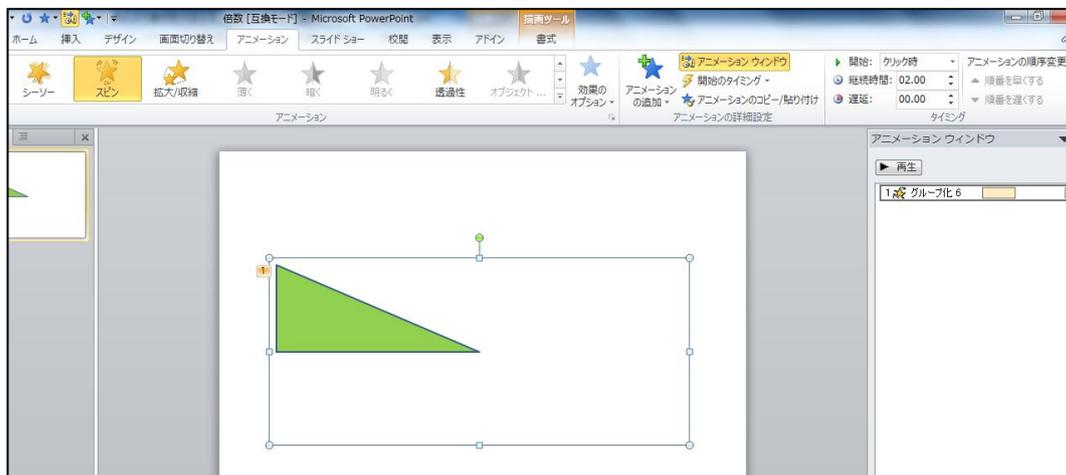


「効果のオプション」「タイミング」を開き、「量」「遅延」「継続時間」などを決定する。

**効果のオプション**

**タイミング**

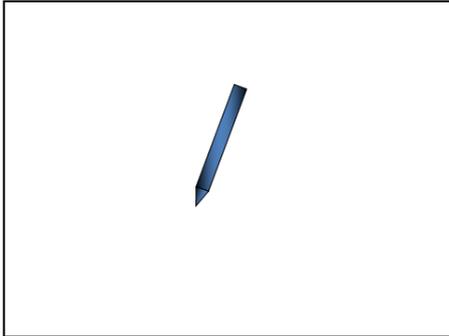
「ユーザー設定」をクリックすると任意の角度が設定できる。



再生 または スライドショー → 現在のスライドから をクリックして動き方を確認する。

#### 4 図形を移動する。(軌跡を描く－直線－)

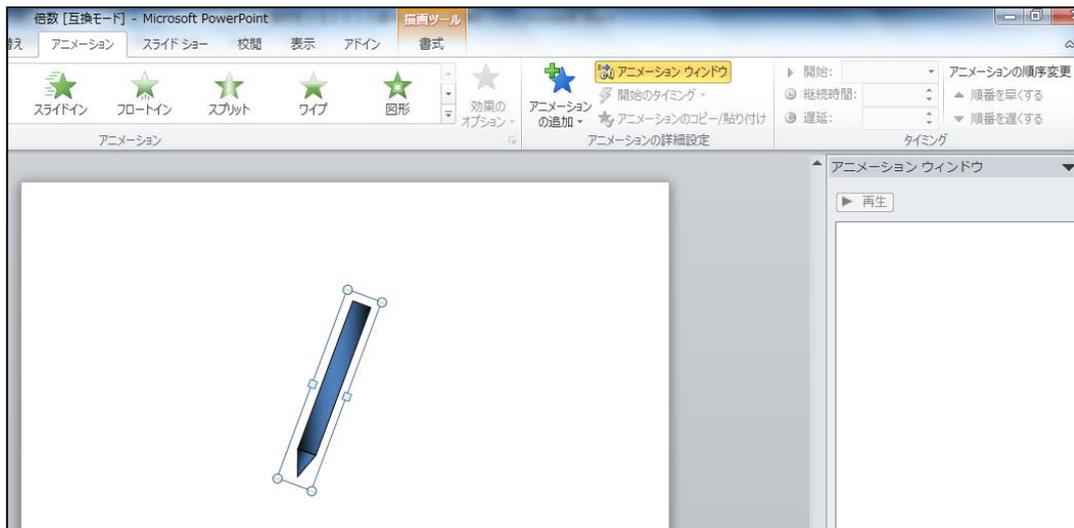
図形を描く。



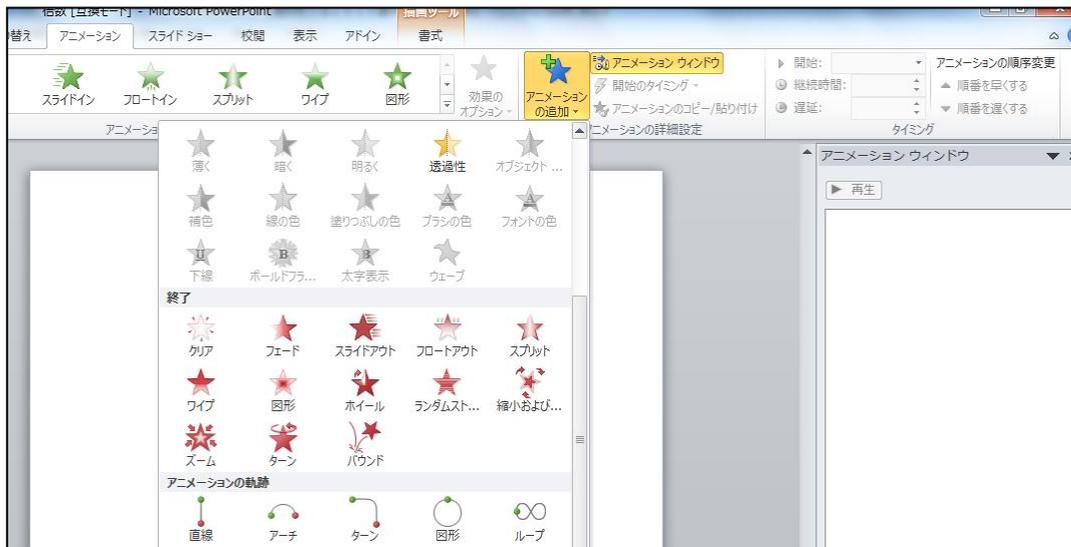
鉛筆らしく見せるために、長方形と三角形を組み合わせ、塗りつぶし効果をつける。

図形にアニメーション（軌跡－直線－）を設定する。

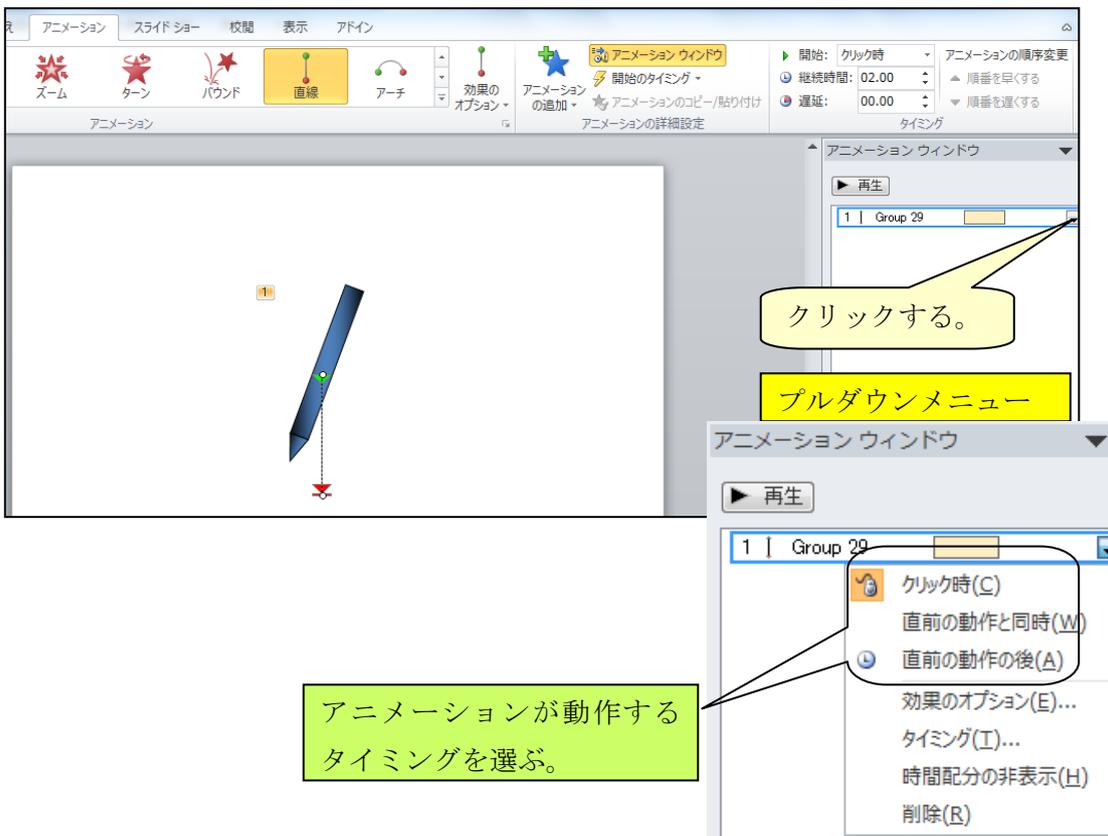
アニメーションを設定する図形を選択し、ツールバーの **アニメーション** をクリックする。その際、**アニメーション ウィンドウ** をクリックし、アニメーションウィンドウを開けておく。



**アニメーションの追加** をクリック。メニューを開いて、**アニメーションの軌跡** の中から設定したいアニメーション（直線）を探す。

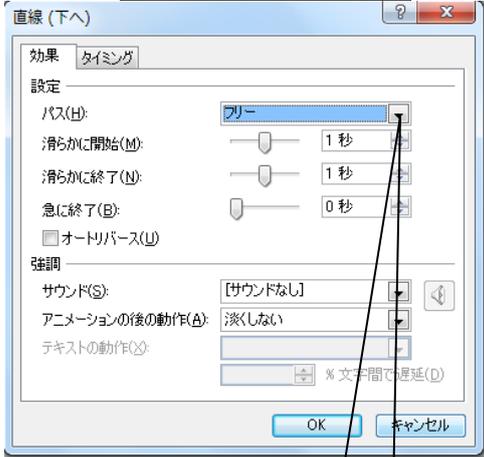


直線を選択すると、「アニメーションウィンドウ」の画面が下のように出てくるので、プルダウンメニューを開き、アニメーションが動作するタイミングを選ぶ。

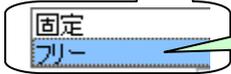
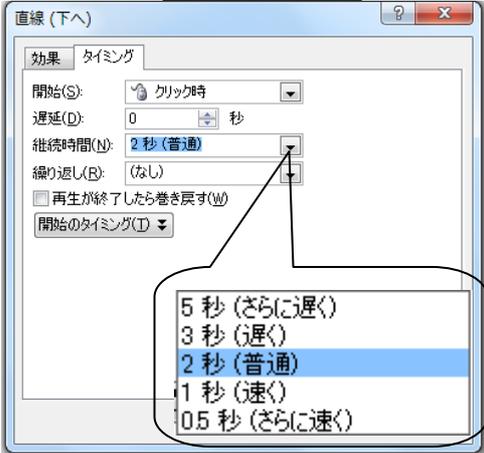


「効果のオプション」「タイミング」を開き、「パス」「遅延」「継続時間」などを決定する。

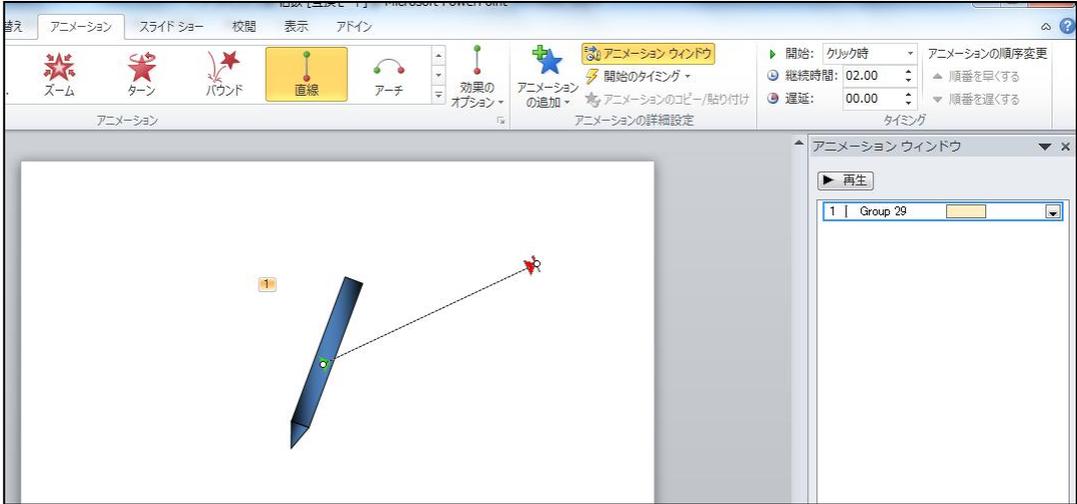
効果のオプション



タイミング



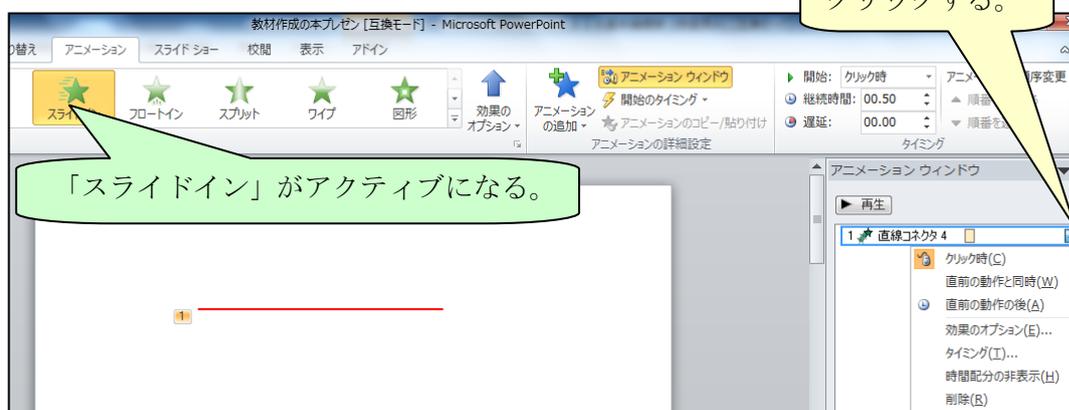
「フリー」にすると、軌跡の長さや方向を自由に変えることができる。



再生 または スライドショー → 現在のスライドから をクリックして動き方を確認する。



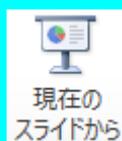
プルダウンメニューを開き、「アニメーションが動作するタイミング」、「方向」、「継続時間」などを決定する。



▶ 再生

または

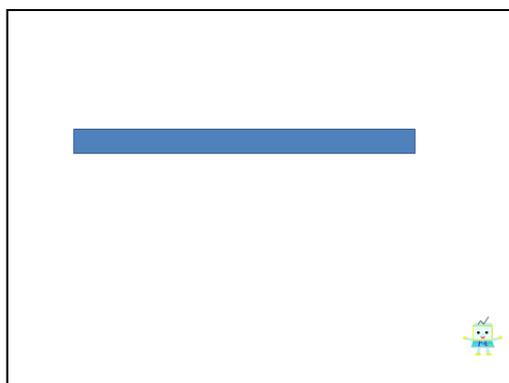
スライドショー



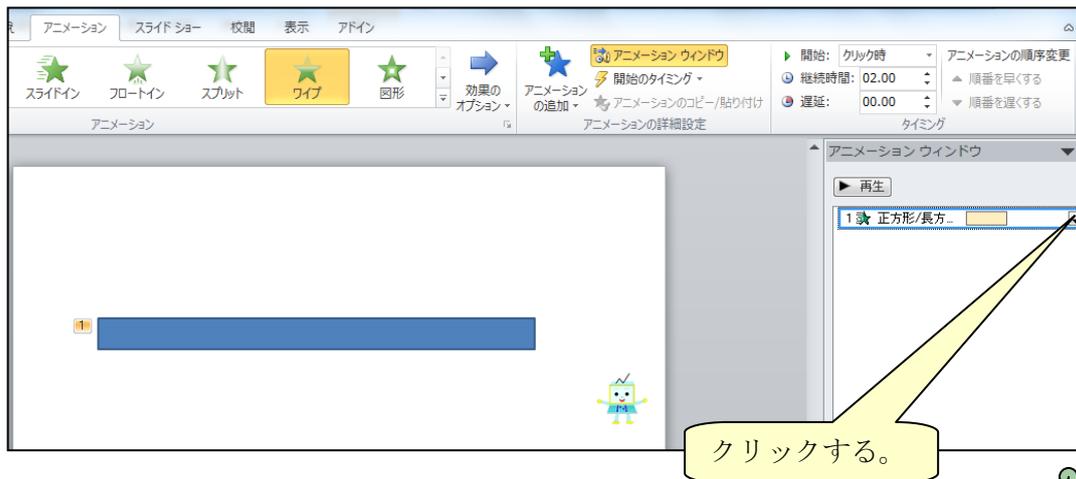
をクリックして動き方を確認する。

## 6 「開始のタイミング」を使う。

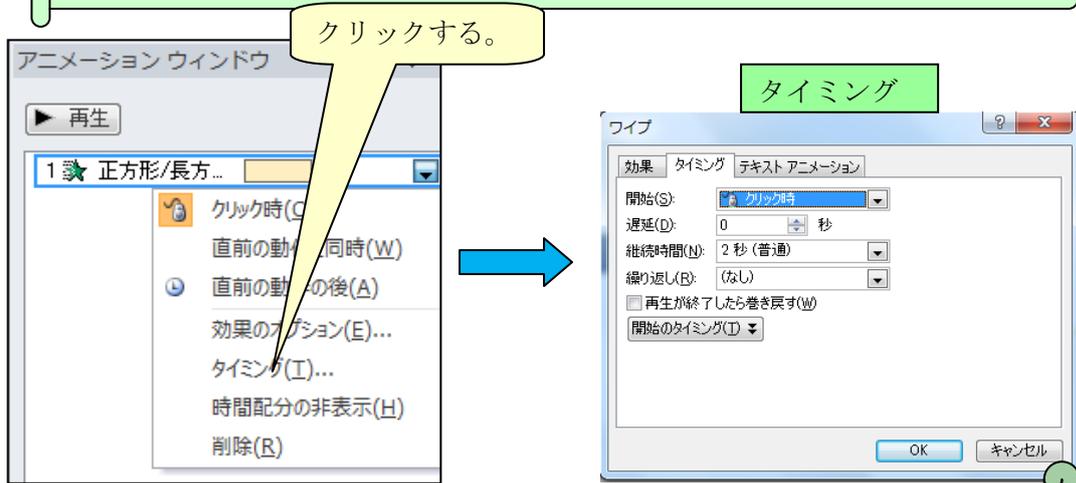
アニメーションを設定する図形（長方形）と、クリックする図形（マーク）を描く。



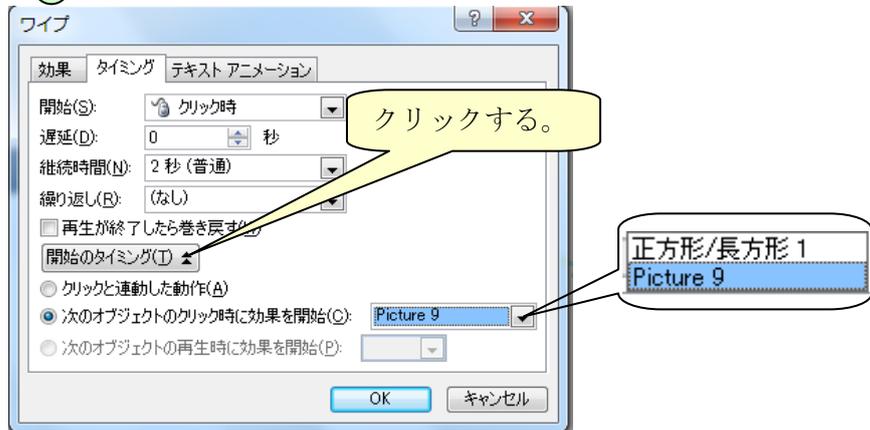
長方形に「ワイプ」を設定し、「方向」や「継続時間」を決定する。

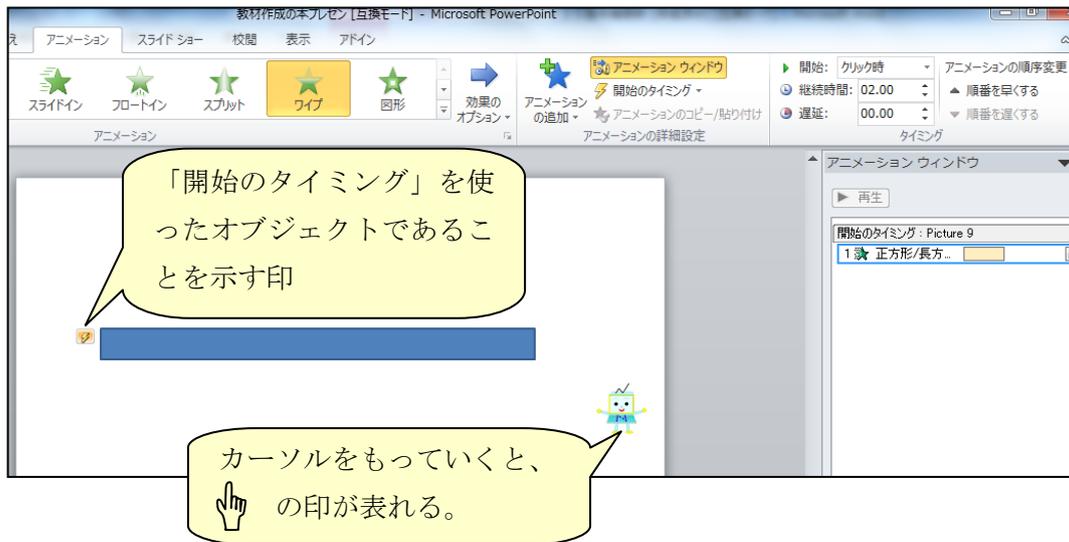


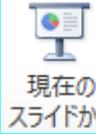
プルダウンメニューを開き、「タイミング」をクリックして、メニューを開く。



開始のタイミング(I) のメニューを開き、 次のオブジェクトのクリック時に効果を開始(C) を選択する。スライドにある図形の一覧の中から、クリックする図形を見つける。





スライドショー →  をクリックし、 の印が表れるオブジェクトにカーソルをもっていき、動き方を確認する。